

# 反核医師の会ニュース

# HANKAKU ISHI no KAI News

Physicians Against Nuclear War(PANW)  
核戦争に反対する医師の会  

---

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-5-5  
新宿農協会館 全国保険団体連合会内  
電話 03(3375)5121 FAX 03(3375)1885  
e-mail: panw@doc-net.or.jp  
<http://no-nukes.doc-net.or.jp/>

# 核戦争に反対する 医師・医学者の集い 30周年にあたって

昨年の大会で基本理念の中に取り入れることになった。  
今年、2017年は第1回開催から30年の節目の年になる。今まで2年ほど開催がない年があつたため、30年を記念する集いは「第28回」となる。30周年を記念する「第28回集い」は11月4-5日



常任世話人

青木 克明

# ヒバクシヤ訴訟の現状と課題について

W第7回大会がモスクワで開催され「核廃絶宣言」が出されたことや、日本で1034の自治体が非核宣言を行ったことなどを受け、6月に、「被爆国医師・医学者として核兵器廃絶の責務」として核兵器廃絶 IPPNW 1987年

東京で開催する予定で、現在実行委員会で詰めの作業が行われていているが、核兵器廃絶をめぐる現在の情勢を的確に把握できることと被爆者の救済につながる内容となると考へている。

から36年、広島・長崎の被爆から72年になろうとしているが、残念ながら団体の活動は着実に盛んではない。しかし、長年の世論を味方につけ、「兵器の非人道性」を否認

予定になっていたい」が、被爆者から「核兵器廃絶・国際署名」が提起され、運動が始まっていることなど、核兵器廃絶へ大きな進むことが可能な情勢となつてきている。一方では、アメリカでトランプ政権が発足し、「軍拡」・「核

で自己主義が目頭して  
こと、北朝鮮の核実験問題などなど、不安定要素も少なくない。皆さ  
ご存知の「終末時計」、  
こうした動きを受けて、  
秒進められ、2分30秒を  
となつた。

の運動を一層強めてし  
ことを意思統一する集  
になるものと期待して  
る。



ガシマ娘

核兵器禁止条約に向けた交渉が今年3月に開始された。昨年の国連総会で今3月と6ヶ月

武夫

され30年、IPPNW発足から36年、広島・長崎の被爆から72年になろうとしているが、残念ながら未だ核廃絶には至っていない。しかし、長年の諸団体の活動は着実に国際世論を味方につけ、「核兵器の非人道性」を否定する者を追い込み、年は、国条約について議が3月予定にな被爆者がな国際署名活動が始まど、核兵器進むことなつて、アメリカが発足し

# クシヤ訴訟と課題について

福島原発事故避難者による集団訴訟で、前橋地裁が勝訴判決を出した。原爆症集団訴訟全面勝訴の先駆けとなつた2006年5月の大坂地裁判決を彷彿とさせる。

全面敗訴した国は2008年に「新しい審査の方針」を出したが、司法判断と大きく乖離しており2012年に7地裁121人の原告によりノーモアヒバクシャ訴訟が開始された。

原告勝訴の判決が続き、国は2013年12月に良性疾患の認定条件を甲状腺機能低下症、心筋梗塞、肝臓病では被曝線量100mSvに相当

庄倒的少数者に  
、今年2017  
連で核兵器禁止  
いて交渉する会  
未に開催され、  
月に開催される  
うっていること、  
ら「核兵器廃絶  
「」が提起され活  
うっていることな  
器廃絶へ大きく  
が可能な情勢に  
る。一方では、  
でトランプ政権  
・「軍拡」・核兵  
器増強へと、未だ  
たことある  
PT再登場  
書が合意  
ること、自國を  
問題なども  
素も少な  
じ存知の  
こうした  
秒進められ  
となつた  
こうして

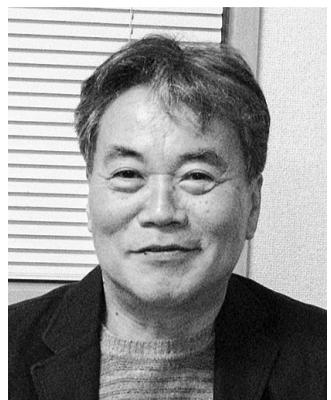
へまく舵を切つ  
2015年のN  
会議で最終文  
件が発  
さきなかつたこ  
ないこと、世界  
義が台頭してい  
朝鮮の核実験  
など、不安定要  
素ではない。皆さん  
の参加を  
団体とも共同  
を確実なもの  
の運動を一層  
ことを意思統一  
になるものと  
る。

「第1回集  
め、2分30秒前  
動きを受けて30  
経過及び20回  
に情勢下での30  
0年8月号の

ガンマ線 約に向けた交渉が今年3月に開始された。昨年の国連総会で今年3月と6～7月に交渉に向けた会議が開始された決議が上がった。▼メキシコ、オーストリア等50か国以上が共同提案し、国連加盟国193か国の中でエジプト、南アフリカ、北朝鮮を含む123か国が賛成し、米国、英、仏、露に加え、米国が関与しているイスラエル、日本、韓国、豪州等38か国が反対し、中国、インド、パキスタン等16か国は棄権した。▼日本政府は、これまで「すべての核兵器の禁止は、日本の安全保障政策米国の核の傘に反する」と棄権したが反対に回ったのは異例のこと。オバマ大統領の広島訪問を諸手を挙げて称賛し「核兵器のない世界を必ず実現する」と世界に宣言しながら、決議に反対し直逆の態度を取つた。核保有国でもないのに「核保有国の立場や「核抑止論」を唱えて反対した世界唯一の被爆国、日本政府の姿は世界を驚嘆させた。

▼決議を主導したオーストリアの軍縮大使や核兵器廃絶国際キャンペーン（ICAN）の事務局も、被爆者の訴えが核兵器の非人道性や決議の採択に至る過程での役割の重要性を述べた一方、日本政府の米国追従する姿勢に「世界が落胆している」とも。▼広島・長崎のヒバクシャによる核兵器

# さあ、核兵器のない世界に帰ろう



NPO法人  
ピースデボ代表

田巻一彦

## 「非人道的結末」で始まつた日本の戦後

「(略) 而して、今や

日本帝国政府が広島への

原爆投下に対しても発した

抗議文の一節である。ス

イス政府を経由して米国

に伝えられたこの文書

は、核兵器の実戦使用を

糾弾する最初の公文書で

あった。

しかし、待つておき

たい。

日本はあのとき生まれ

変わつたはずであった。

しかし、待ち受けている

「冷戦」の中で、世界は

「核兵器の非人道性」を

「安全保障」という命題

によって封じこめていつ

た。日本はまさにこの歴

史を体現する存在として

あるが、日本の戦後史

が、「核兵器使用を放棄せよ」との要求とともに始

めた。日本はまさにこの歴

史を体現する存在として

七〇年以上を生きてきた

のである。

このように語った。「核兵器をめぐる議論は軍事ド

クトリンやパワー・ポリテ

ィックスのみに基づくも

のであってはならないと

強く確信します」、「核

兵器使用の防止には、法

的拘束力を持つ国際条約

がある。

この構造ができれば、核兵器国との手をきつくし

ばる」となる、という

議場を去ってしまった。

しかし、参加国は意気軒

昂だ。順調に議論を進め、

七月会期では条約案を

採択する方針を確認して

三月会期は終わった。

荒野にかわり果てた広

島、長崎に併んで、「非

人道兵器」への懲悪をか

み締めていた四五年八月

から、日本はこんなに遠

くまで来てしまった。二

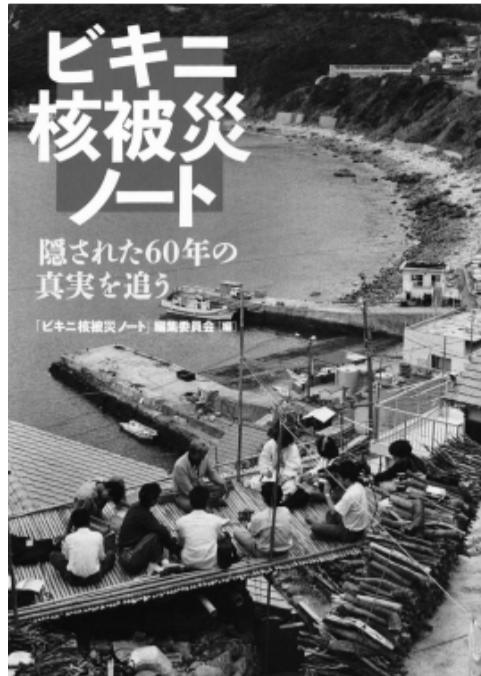
〇一七年を、日本と日本

人道兵器への懲悪をか

み締めていた四五年八月

から、日本はこんな





## 「ビキニ核被災ノート」 編集委員会編

●発行所（申し込み先）

太平洋核被災支援センター

〒780-0850

高知市丸の内2-1-10

Tel&Fax 088-823-8334

●定価926円+税

●紹介：高知関係の30名のビキニ被災船員と船医1名の証言を収めている。

(問問 元)

## 「ビキニ核被災ノート」 —隠された60年の真実を追う

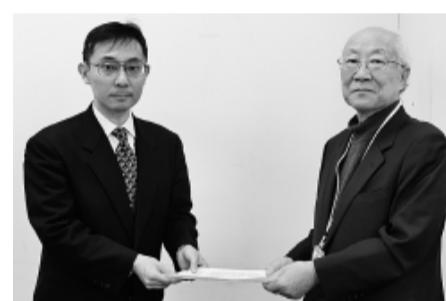


外務省への要請の模様

昨年12月の国連総会にて核兵器禁止条約交渉を3月（3月27～3月31日、6月15日～7月7日）に行うことが決まり、2月16日に同交渉の準備会合が開かれ、3月の条約協議では、条約の重要項目、投票方式について協議される。準備会合には、中国を除く核保有国が欠席し、被爆国である日本政府も欠席した。

この要請は近畿反核医師懇会の提案で、反核医師の会、保団連非核平和部は、2月24日の外務省軍縮拡散・科学部軍備管理軍縮課の村上課長と懇談し、日本政府に核兵器禁止条約の交渉に参加し、唯一の戦争被爆国として核兵器廃絶に向けて積極的な行動を取るよう要請した。

外務省は、核兵器禁止条約への参



村上課長に要請書を渡す飯田  
代表世話人

加は「政府全体で検討中」とし、「現実的、実践的な核廃絶のプロセスが重要とし、核保有国と非核保有国の対立や亀裂を深める対応は避けなければならない」と回答した。

また村上課長は、「日本は、今後も核兵器国と非核兵器国との橋渡し

をしていきたい。」「核兵器の廃絶に向けての共同行動を行うという日本の提案は、禁止条約の交渉開始の議案の123より多い、167の賛成で決議された。2020年のNPW再検討会議での合意に向けての努力を日本は行なっているところであります」と核兵器廃絶に対することも強調していた。

トランプ大統領のロシアとの核頭の軍縮に関する協定の見直し、核戦略による軍事的優位を保とうとする発言など核兵器の現実的脅威は深まっていることを指摘、被爆国として核廃絶の先頭に立ち核保有国へも強く要請するよう求めた。

私たちは、唯一の被爆国として、日本は核兵器の廃絶に向けて先頭に立つて行動する責務があり、国連総会における核兵器禁止条約の交渉開始が前進するよう努力することを再度申し入れた。

最後に6月の反核医師の会の全国大会に、外務省から講演をお願いしたいこと、9月にも、再度の要請行ないたい旨を要望し、要請を終了した。

代表世話人 飯田哲夫

# 国連での核兵器禁止条約への参加求めて外務省要請へ

## 反核医師の会学生・研修医部会主催 長崎FW(フィールドワーク)開催

反核医師の会学生・研修医部会主催の長崎FW（フィールドワーク）が開催されます。

現在、参加者（医学生20人を）募集中です（締め切りは5月10日）。

●開催日

2017年5月27日（土）～28日（日）

●日程概要

5月27日（土）

長崎の被爆遺跡めぐり、平和資料館見学、レクナ・中村桂子先生学習会 夕食と交流を予定。

5月28日（日）

朝長万左男先生の講義と質疑応答

スモールグループ討議 長崎 FW のまとめを予定。

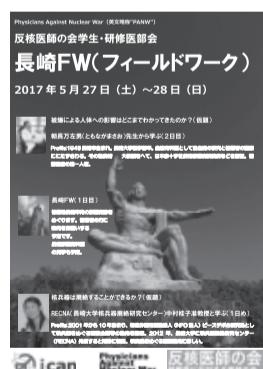
参加等の連絡先：反核医師の会事務局（担当：小田・徳山）

〒113-8465

東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター7F 全日本民医連内

TEL: 03-5842-6451 FAX: 03-5842-6460

Eメール: ishi@min-iren.gr.jp



## 第22回 IPPNW世界大会 参加ツアー

第22回 IPPNW 世界大会がイギリスのヨークで開催されます。現在、参加者を募集中です。

### 第22回 IPPNW 世界大会 参加ツアー：4泊6日

#### ●第22回 IPPNW 世界大会

2017年9月3日（日）成田または関西空港発  
アムステルダム発着 リーズ着 ヨーク着

9月4日（月）～6日（水）終日：世界大会出席  
9月7日（木）

ヨーク発、リーズ発 アムステルダム発

9月8日（金）成田または関西空港着

参加等の連絡先：反核医師の会事務局（担当：松本・本並）

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-5-5

新宿農協会館5F 保団連内

TEL03-3375-5121 FAX03-3375-1885